



▶ Nguyễn Hoàng Oanh 日越大学新学長の就任と古田元夫学長の退任

2016年の日越大学創設以来、10年間にわたって初代学長を務めた古田元夫学長が、4月11日付で退任しました。古田学長は、ベトナム国家大学ハノイ校初の外国人学長として、研究志向大学モデルの構築、日越学術協力の推進、国際教育基盤の確立などに多大な貢献を果たし、2026年4月29日には瑞宝中綬章を受章しました。

古田学長の退任を受け、後任として Nguyễn Hoàng Oanh 先生が4月12日付で日越大学新学長に就任しました。これに先立ち、4月10日に開催されたベトナム国家大学ハノイ校第2四半期調整会議において、Bùi Thê Duy 総長より Oanh 新学長へ学長任命書が授与されました。

Oanh 新学長は2010年に筑波大学で物理学博士号を取得し、ベトナム国家大学ハノイ校自然科学大学で勤務、2015年から日越大学運営委員会に参画。2016年に副学長に就任し、教育・研究・施設整備など学内外の重要業務を主導してきました。今後は新学長として、古田学長が築き上げた10年の歩みを継承し、さらなる発展を担います。

今月号の内容

- Nguyễn Hoàng Oanh 日越大学新学長の就任と古田元夫学長の退任
- 古田元夫初代学長の送別会を開催
- キャリア形成を多角的に支援 — Career Design Week 2026 開催
- 材料技術分野で2件の特許取得 先端工学・技術学部・研究科 Phạm Tiến Thành 副学部長
- IT 運営指導：拓殖大学職員 岡本慎一郎氏による3年間の継続的支援
- 学部メカトロニクスと日本型ものづくりプログラムの学生が日系企業の製造現場を体験
- 日越大学大学院 2026年度秋入学 出願受付のご案内
- 学部日本学プログラム卒業生2名が日本で活躍 日本語・日本文化の学びを日本企業でのキャリアへつなげる

▶ 古田元夫初代学長の送別会を開催

4月3日、日越大学ミーディンキャンパスに教職員や JICA 専門家が集い、古田元夫学長の送別会が開かれました。温かい雰囲気の中、古田学長の 10 年間の任期を振り返りながら感謝の言葉が贈られ、古田学長は穏やかに参列者の声に耳を傾けました。同月 11 日には正式に任期が終了し、日越大学初代学長としての 2 期 10 年の歩みに幕が下りました。2016 年 4 月にベトナム国家大学ハノイ校初の外国人学長として就任した古田学長は、「研究志向大学」としての日越大学づくりに尽力されました。

古田学長の挨拶では、学長就任前後の 3 つのエピソードとともに 10 年間の歩みを振り返りました。Oanh 新学長からは、古田学長と初めて出会ったときの思い出が温かく語られ、会場は和やかな雰囲気に包まれました。会の後半には、多くの教職員が古田先生を囲んで思い出話に花を咲かせ、感謝と惜別の気持ちが穏やかに交わされました。

4月13日には古田先生は博士課程 日本学・日本語教育プログラムディレクターに就任されました。学長退任後も、古田先生は引き続き日越大学の教育・研究活動に尽力されます。



送別会の様子

▶ キャリア形成を多角的に支援 — Career Design Week 2026 開催

4月20日から24日にかけて、日越大学にて「キャリアデザインウィーク 2026」が開催されました。本イベントは在学生（主に 2-4 年生）を対象に、キャリア形成に必要な情報を幅広く、効率的に提供することを目的としています。

従来のジョブフェア、進学説明会、特別セミナーを組み合わせた構成で実施され、15社の日系・ベトナム系企業が参加しました。さらに、在ベトナム日本国大使館による日本政府（文部科学省）奨学金説明会や、日本学生支援機構（JASSO）による日本への進学に関する情報提供など、多彩なプログラムも展開され、学生が将来のキャリアを多角的な視点で考える貴重な機会となりました。

5日間の参加者数は延べ 500 名に迫り、学生の進路に対する高い関心がうかがえます。日越大学では、就職や進学支援にとどまらず、学生が生涯にわたり主体的にキャリアを描いていける力を育む「キャリア教育」の実現を目指しています。



キャリアデザインウィークの様子

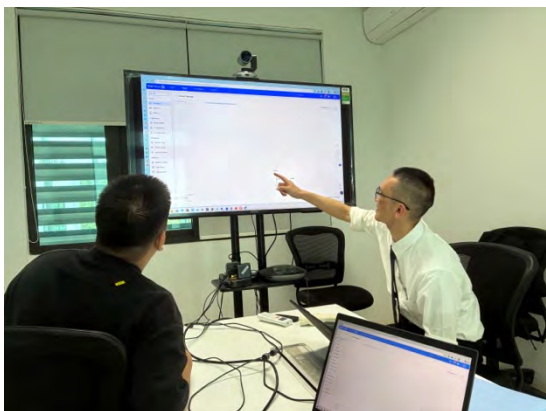
▶材料技術分野で2件の特許取得 先端工学・技術 学部・研究科 Phạm Tiến Thành 副学部長

2025年11月に日越大学 先端工学・技術 学部・研究科 (FATE) の Phạm Tiến Thành 副学部長が、ベトナム科学技術省より材料技術分野で2件の特許を正式に取得しました。この特許技術は、ベトナムの水田に自生する植物の葉の表面にある、極めて小さな天然の構造（ナノ構造）を活用したものです。この構造の上に、特殊な技術でごく薄い銅の層をコーティングしたところ、太陽などの光（可視光）の95%以上を逃さず吸収し、効率的に熱へと変換できる優れた新素材（光熱変換材料）の開発に成功しました。この研究は修士課程の指導を通じて進められたもので、2020年に国際誌『Scientific Reports』（Q1）に掲載されました。その後4年の審査期間を経て特許取得に至りました。人工ナノ構造を一から設計する必要がなく、コストが低く無毒で、ベトナム国内に豊富に存在する原材料を使う点が特長です。ソーラースチーム生成システムへの応用を通じて、離島や農村での淡水化・水資源確保への貢献も期待されています。Thành 副学部長は「研究は必ずしも複雑なものから始まる必要はない。身近なものに正しい問いを立てることから始まる」と語っています。

▶IT 運営指導：拓殖大学職員 岡本慎一郎氏による3年間の継続的支援

3月15日から20日にかけて、拓殖大学職員 岡本慎一郎氏がIT運営アドバイザーとして日越大学を訪問しました。2023年12月の第1次調査、2024年12月の第2次調査に続き、今回が第3次訪問となります。また、2025年12月にはBRIDGEプログラムとして日越大学の職員の本邦研修も行いました。(参考記事: [2026年1月号](#))

今回の訪問では、前回訪問時の助言をもとに始動したサーバー更新プロジェクトの実務が中心となりました。サーバー調達の納期を見据えたスケジュール管理、切り替え手順の文書化など、具体的な検討事項を整理しました。加えて、日越大学のIT担当総務副課長 Thọ 先生へIT運営ポリシーの文書化・組織展開や、MRTG等によるネットワーク監視体制の構築を提言しました。



IT 運営指導の様子

▶学部メカトロニクスと日本型ものづくり プログラムの学生が日系企業の製造現場を体験

日越大学の学部メカトロニクスと日本型ものづくりプログラム（EMJM）の学生が、ベトナムに拠点を置く日系関連の製造企業を相次いで訪問しました。

4月21日には2年生がYamamoto Metal Precision Vietnamを訪問し、工場の各部門をめぐる見学をしました。福井工場長は、エンジニアに必要な「想像力・論理的思考・自律性」の重要性を説き、「現場視察を糧に将来の目標を具体化し、探究心を持ち続けてほしい」とエールを送りました。参加した学生からは、「実際に製品が作られる現場を目の当たりにできて本当に充実した学びとなった」という声が聞かれました。

4月24日には1・2年生がホアラックハイテクパーク内のNidec Chaun Choung Vietnam工場を訪れました。2021年のベトナム進出以来、スマートフォン・PC・サーバー向けの放熱部品を製造し、Samsung、Dell、Ciscoといった世界的なテクノロジー企業と取引しています。学生たちは製品・製造ライン・応用技術について積極的に質問を重ね、真剣な学びの姿勢を見せました。また、同社からは学生の夏期インターンシップへの参加を歓迎するとの温かい言葉をいただきました。



Yamamoto Metal Precision Vietnam での様子



Nidec Chaun Choung Vietnam での様子

日越大学大学院 2026年度秋入学 出願受付のご案内

日越大学では、大学院修士課程9プログラム（地域研究、企業管理、公共政策、グローバルリーダーシップ、環境工学、ナノテクノロジー、社会基盤、気候変動と開発、コンピュータサイエンス&エンジニアリング）と博士課程1プログラム（日本学・日本語教育）で願書の受付を行っています。詳細は日越大学のWebページをご確認ください。

- 修士課程: <https://vju.ac.vn/en/admissions-2/post-graduate/admission-update/>
- 博士課程: <https://vju.ac.vn/en/japanese-studies-doctoral-program/>

▶ 学部日本学プログラム卒業生 2 名が日本で活躍 日本語・日本文化の学びを日本企業でのキャリアへつなげる

4月8日、日越大学の学部日本学プログラム（BJS）卒業生 2 名が、北海道に拠点を置く眼鏡小売チェーン「メガネのプリンス」の入社式に出席しました。会場では、複数の国から集まった新入社員とともに、日本での新たなキャリアの一步を晴れやかに踏み出しました。

BJS プログラムでは、日本語習得にとどまらず、日本の社会・文化・歴史を多面的に学ぶことで、日越両国の橋渡しとなる人材を育成しています。今回の就職は、こうした 4 年間の学びが、国際的なビジネスの現場で通用する実践的な力として結実した成果といえます。世界中から集まる同僚と切磋琢磨する卒業生の姿は、グローバル人材を目指す在在学生にとって、自らの将来像と重なるロールモデルといえるでしょう。



入社式に参加する日越大学 BJS 卒業生

■ 日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

JICA プロジェクトページ（ODA 見える化サイト、メルマガのバックナンバーもこちらから）

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1901195/index.html>

■ 産学連携・採用に関する問い合わせ

E-mail: cooperation@vju.ac.vn

■ メルマガに関するお問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトメルマガ編集部

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト